

2027年3月期第1四半期



決算補足説明資料

2026年7月30日

株式会社ミクリード

証券コード：7687

MICREED

第1四半期業績概要

- 売上高は4月・5月と堅調に推移したものの、6月は季節外れの台風の影響を受けた。1Qとしては概ね計画通りの着地
- 売上総利益及び営業利益については、2025年9月に実施した特典ステージ制の見直しにより、カタログ発刊時に発生していた販促費用が毎月平準化して発生することとなったことから前年を下回るも、こちらも概ね計画通り
- 顧客数は、前年の新規顧客の不調を一掃し、順調な出足となり前年同期比で大幅に伸長

(百万円、%)	26.3期1Q (実績)	27.3期1Q (実績)	(前年同期比)
売上高	1,807	2,037	+12.7
売上総利益 (総利益率)	623 (34.5)	694 (34.1)	+11.4 (△0.4pt)
営業利益 (営業利益率)	116 (6.4)	99 (4.9)	△14.8 (△1.6pt)
経常利益	116	100	△14.4
四半期純利益	76	68	△10.5
顧客数 (※)	13,616	15,756	+15.7
既存顧客数	12,642	14,210	+12.4
新規顧客数	974	1,546	+58.7

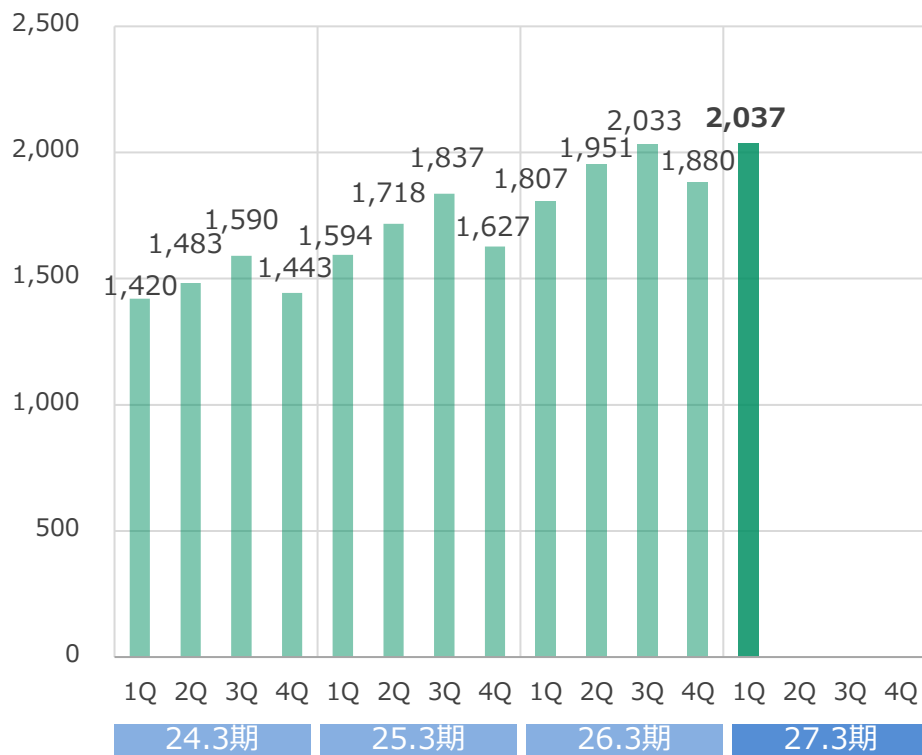
※ 顧客数は、各月の平均値を取っているため、四捨五入の関係で既存・新規の合計と一致しない場合があります

※ 代理店経由の顧客数は含みません

- 売上高は、顧客数の好調な伸びを主要因として四半期ベースで**過去最高を更新**
- 営業利益については、2025年9月の特典ステージ制度変更に伴い、前年同期では発生していなかった販促費用の計上があったため、1Q単独では前年同期を下回る着地
ただし、発生時期の変更であるため、年間での影響は軽微

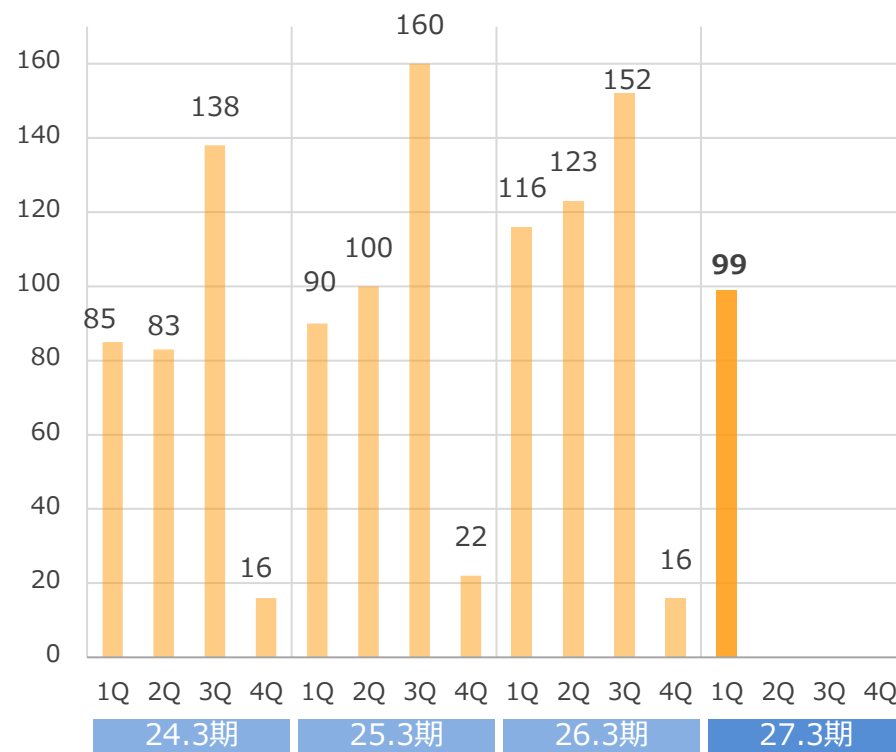
売上高

(百万円)



営業利益

(百万円)



- 概ね当初計画通りに採用が進んでおり、当期1Qでは3名を採用も、役員就任による減少があったため、従業員数は前期末比**1名増加の35名**となった
- **成長継続のための基盤固め**に向け、期初計画の達成に向けて採用活動を継続していく

従業員数の推移

(人、%)

	24.3期末 (実績)	25.3期末 (実績)	26.3期末 (実績)	27.3期末 (計画)	26.6月末 (実績)
従業員数	26	28	34	40	35
前期比	+36.8	+7.7	+21.4	+17.6	+2.9

- 27.3期の業績予想は、顧客基盤を強化するとともに、前期より取り組んでいる施策による顧客単価UPを見込み算定し、2026年5月14日に公表
- 足元の売上高は概ね期首予想どおり堅調に推移していることから予想数値は据え置き
- 業績予想同様、配当予想についても据え置き

(百万円、%)

	26.3期 (実績)	27.3期 (予想)	(前期比)
売上高	7,671	8,500	+10.8
売上総利益 (総利益率)	2,606 (34.0)	2,900 (34.1)	+11.2 (+0.1pt)
営業利益 (営業利益率)	407 (5.3)	450 (5.3)	+10.5 (△0.0pt)
経常利益	410	450	+9.6
当期純利益	279	300	+7.3

- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています
- 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません